

保

険

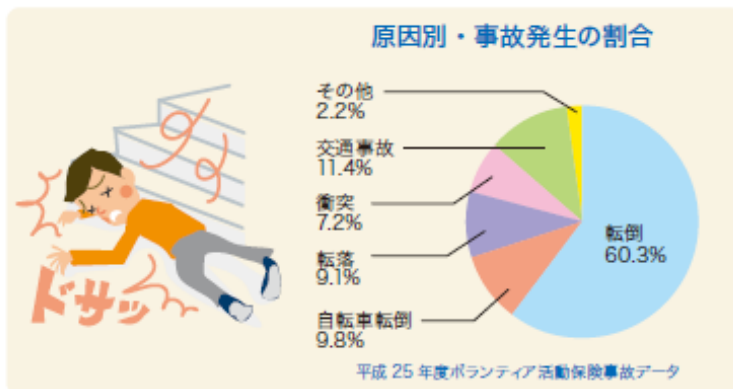


ば

## ボランティア活動保険では、こんな事故が・・・

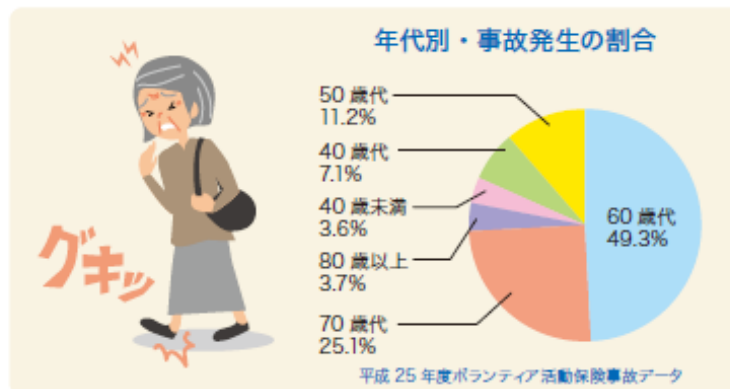
### 事故発生件数のうち7割以上が転倒事故

ボランティア活動保険の事故を原因別に分析すると転倒事故（自転車転倒を含む）が約7割を占めています。屋内・屋外を問わず、転倒事故につながる危険を取り除き、事故を未然に防ぎましょう。



### 事故発生件数のうち約8割が60歳以上の方

年代別で見ると約8割が60歳以上の方で、若い世代に比べ事故が起きやすいことがわかります。60歳以上の方の場合は後遺障害につながることも多いので、その後の日常生活に大きな影響を与えかねません。



## 安全なボランティア活動のための10大ポイント

1. 転倒防止のため、日頃から体力づくりに努めましょう。
2. 足元の安全を確認する習慣をつけましょう。
3. 自転車の運転には細心の注意を払いましょう。
4. 活動当日の体調を把握しましょう。
5. 活動内容に適した服装を心がけましょう。
6. 準備運動で身体をほぐしてから活動しましょう。
7. 今の自分にできることか、見きわめながら活動しましょう。
8. 疲れを感じたら、必ず休憩しましょう。
9. 不用意に犬などの動物に近づくのはやめましょう。
10. けがをしたこと、病気を患ったことはメンバー内で共有しましょう。

ボランティア活動保険等についてのお問合せは、株式会社 福祉保険サービスまでどうぞ。

TEL/03-3581-4667 FAX/03-3581-4763 URL <http://www.fukushihoken.co.jp/>  
 ボランティア活動保険等の補償制度は、社会福祉協議会およびその構成員・会員ならびに社会福祉協議会が運営するボランティア・市民活動センターなどに登録されているボランティア・ボランティアグループ・団体が加入対象です。